



枕歌

秋の原色下

特別
イ 4
3163
61(2)





貴
4
3163
61(2)

浮
干浮 日 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを



○ 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを

○ 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを

○ 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを

○ 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを

○ 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを

○ 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを

○ 舟の中をくぐりて舟人のまを
くぐりて舟の中をくぐりて舟人のまを

核焼浦

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

○極上り浮

舟人の巻

不二橋日 園崎浦
○いここの字 一千石 村宮や 男の天
とみ終り 日草

鳩

松崎終 八十石 くれしれ やま
大崎 うまの崎 おまの崎 ありり
つ崎 えろれ崎 百石 丈夫 崎うせ
崎わろ せ崎 終終 終と 晴る
く崎 百上 丈夫

○いせ崎 系木浦よ公
○いここの字 系木浦よ公
○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○いここの字 系木浦よ公

○長門を備 里宮

肥前智可

○あけの崎

○産奥雄崎

○と崎 松崎やーしつちんくろの崎

松崎の海に松葉揚衣月千々河松
岩壁や松杭 舟釣舟あう下映

○佐波 隠岐小

○と崎のこ崎 ひぐし千々松敷

○四神別崎

○と崎の崎 しそがらー

○接戸渡崎

○武後登崎

○あけの崎のー

○舟後帆崎

○と崎の 山崎磯屋敷

○舟後枯木 浦も

○接戸登右

○と崎の崎 千々松崎の岩釣

○舟中崎

○と崎の崎 玉さうらー

○枝か林崎

○と崎の崎 津社

○周防登方

○と崎の崎の崎 浦とほら

○紀伊津崎

○と崎の崎 子さ 藤よはむー

○と崎の崎 釣さる浦人

○舟後公三崎

○と崎の崎の崎のー

○と崎の崎の崎のー 十市集人

○と崎の崎の崎のー 舟

○舟中田妻

○と崎の崎の崎のー 津後土月五ノ浦崎

○と崎の崎の崎のー 芦雪あられ五崎さあやう

舟後浦 千々松 浮島の沖

○ 水江のー 玉ておれと後り 鯛鯉のふりたるこ 鯛鯉のふり

○ 萬九 貝松 舟のー 船つり 鯛つり

○ 肥後 宇土小 月 舟のー 船つり 鯛つり

○ 薩 宣 藤 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

○ 伊豆 奥 舟のー 船つり 鯛つり

陸奥の舟

○この舟のこ舟 こ舟 舟一 雲一舟

○日船 日船 舟一 舟一

○舟 舟 雲

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟の浦 舟 舟一

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

伊勢歌我
○この舟 舟一

舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

○舟 舟 舟

尾張守 尾張守

○左様伊香胡 ち度なるー玉具

○いで焼 真子

○いやくし焼 つこのきり度

○いこ焼 ねまきのー

○ほし焼 わくこのこのりく火

○くしほが焼のーの焼 かきろー

踏千きー所 ねまし様を焼
後入 入改

○とどろ焼 ーの焼る

○とどろ焼 形法
左とちろろ
中平布

○とどろ焼 形法

○ついで焼の焼の ちり浦よ出

○くし焼 わく様

○くし焼

○くし焼

○くし焼 ちり浦よ出

○くし焼 ちり浦よ出

○くし焼 ちり浦よ出

○くし焼 ちり浦よ出

○くし焼

○くし焼

○くし焼

○くし焼

丹後子目

◎ 祢のべの崎

考は武庫

◎ じこが崎 糸田浦よ

安房を修

◎ のーはる崎 赤坂のー

後房日

◎ 日ーの崎 丸 ありかりーさり

春を修

◎ おの崎 ね

越の久岐

◎ くらとく崎

存智中修

◎ くらし崎 ねの村を修

山崎中修

◎ こーはが崎 くらか 山崎町を修

修は中修

◎ こま川が崎 くらり 難波を修

三保

◎ 後河よの崎

武蔵荒瀬

◎ あらみの崎 茶屋のー川川版

筑前荒瀬

◎ あり川の崎 油を修

伊勢依陵

◎ ことでの崎

越の清又

◎ ことくまが崎 糸田浦よ

越平木綿

◎ ゆの崎 くらり

紀伊湯尾

◎ ゆの崎 一の崎 糸田浦よ

越三付

◎ 三川の崎 糸田浦よ

日 敏馬

◎ 三河の崎 日

三保

◎ 三河の崎 日

三保

佐野の道門

○ひらくちのせし 彼より

鹿の夢松 たり統 せしこのゆかり

せしこの入 ありの舟人

○梅が せしこの

抄

天のういあせと潜れぬのこり大和路

名

友の西とゆかりのせしこのゆかり

○津路 佐野道門

○あはらのせし あり

抄

せしこのなまら 改めこのせしこり

○薩 薩道門

○よりのせし 人や人の一と後

○伊 由良川

○ゆりのと 京お隣よ

渡

海川いれとせし 石後とせし

らん 影よらう後とせし

走木

いれとせし ありとせし

陸奥 稲葉

○いさバの後

抄

凡そこのいさバの後とせし

○能登 岩瀬

○いさバの後 官渡の渡合

○山城 桂渡

○うらこの後 京西川よ

走木

夫木後の月よ

○うらこの後

抄

お友 藤渡

○うらこの後

○うらこの後

山城木津

○この川の傍

久末

光俊

桃のむらやゆきのとらふまののぼしとらふと

○下法計我
この川の傍 まくらふのーぼしとらふと

まじの舟つとらふとらふとらふとらふとらふと

五十に

せむ

アムーのこははらうらむとらふとらふとらふとらふと

○越中 有磯

○あつむの傍 八甲はよむ

夫木

後九条

吹舟のわりやの傍はくこふのふらふとらふとらふと

○榎戸 明太

○わりのとと 日

大和 佐野

○この川の傍 八甲はよむはよむとらふとらふと

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

石三

長心寺奥磨

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

○薩戸 薩戸 迫門

○この川の傍 せとく 八甲はよむ

○伊由 迫門

砂五

口

ゆりのとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

冬は志がたの香

○この川の傍

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

近の志那目 大曲田

○この川の傍 八甲はよむ 松堂

入舟 志がたの香

名号

長心寺

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

○この川の傍

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

○この川の傍

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

○山城 佐

○この川の傍

あつむとらふとらふとらふとらふとらふとらふと

河内三郎

○くろみ後 一し枕 一とつと
ア 杉川時 一とつと 一とつと

大和七郎
○かき世の後 おととへーとつと

肥前七郎
○月 八とつと 軒が 特舟

大和六郎
○いづのの後 糸川よ

日大
○おけう八後

○おけう八後

碓

とゆりぎの碓 碓の碓 碓の碓

とゆりぎの碓 碓の碓 碓の碓

とゆりぎの碓 碓の碓 碓の碓

とゆりぎの碓 碓の碓 碓の碓

とゆりぎの碓 碓の碓 碓の碓

とゆりぎの碓 碓の碓 碓の碓

とゆりぎの碓 碓の碓 碓の碓

月ヶ流薩

○あゝの八段 幸物清くよ

甲地之指也

○こゝろの磯 坊のふー表の子

— ときおの磯 — 暮む子

どり 志孫をい 舟人のつらみ

たを 磯のふらその磯 へはすもさるこころとははた代

○ふ見ゆ竹の磯 系物清くよ

○さく磯の磯 系物清くよ

○任勢 三後

○こゝろの磯 磯のふのふの—

○松 白神

○あゝこの磯 ゆくの磯 羨

○教中 浪を

○志あゝこの磯 清く磯を

○志を志 友成

○志あゝの磯 清く磯を— 志の

○陸奥 陸奥

○志あゝの磯 清く磯を— 志の

○五ヶ 磯の磯 系物清くよ

仲

夫木

仲のふら舟、のなごろ、川

清くあゝ、中川、のひろ敷、川

川、川、川、川、川、川、川

の白洲 志の、

○磯 磯多

○こゝろの磯

磯後 志のふら舟、のなごろ、川

○近江 志のふら舟、のなごろ、川

○下総 志のふら舟、のなごろ、川

○かゝりの磯 浦、

○志のふら舟、のなごろ、川

○志のふら舟、のなごろ、川

○志のふら舟、のなごろ、川

○志のふら舟、のなごろ、川

津波

日井南佐

○うさぎの洞 志一 晴るやま

百六

とまりのてまきくきくひの洞 大内大住

○城 大井

○おひわ川 洞

砂拾

大和源

○あまの川 洞

冬

あまの洞をふくむらりたさしゆてん

瀬

八雲

あまの瀬とや瀬くさる瀬のぼり

氷ひせくとしせひしりせり

ちせに上るま木 けのひろ瀬埜

瀬のせしき 瀬の声 くと瀬

瀬ざりの水

近に石良

○いーらが瀬

赤身

ひとせとささきとささき人つらつせり

○城 大井

○しげ瀬

同 登坂

○うも川 瀬 のらせとささき

百十一

うも川の瀬をのりてささき人つらつせり

○山吹

○やほわきの瀬 山吹と岩屋 せり

砂拾

ささきと岩屋のせよりのせり

○大和布角

○ゆり川 瀬 八雲 瀬よか

いづれ
腰奥河也流

○あやの流

能因は即
あやの流に紫の袴まきねらふと云ふ
山流 ぬき

○あさり川 例流と云ふなり

伊勢 於鹿川八十餘
○さくく川 やせ流

五十二
於鹿の半流はては友と云ふと云ふ
りた

山片

八重の山片
山片と云ふは
ま本世の山片

こゝの山片
の松は

○いづれ乃山片

百五
先代の片の松は後ひかへるゆへ
名古丸

○いづれの山片

西の
名古丸
おねのま林の松は夕陽と云ふなり

○いづれ川の山片

後成
ま本
いづれ川の山片

○とかなせの山片

惠也流
名古丸
大井川の松はつらつらと云ふなり

○いづれの山片 京や川よか

西宮と云ふ
後成流
ま本の松はつらつらと云ふなり

○いづれ川の山片

伊勢 村松
ま本
燈具の松はつらつらと云ふなり

移住大に
○あゆみの山

丈木

さき

○はらけの山

千五郎

後を伝

○はらけの山

近に

後成

大和 三家

○びろけ山 古柳山 吹野中 茶子

捨き

てのり

あやかしがやちり

伊勢丹 農園

高集

西好

あやかしがやちり

○あゆみの山 丈木

丈木

丈木

○あゆみの山 日住

あやかしがやちり

あやかしがやちり

あやかしがやちり

あやかしがやちり

井

湖

あやかしがやちり

あやかしがやちり

あやかしがやちり

あやかしがやちり

あやかしがやちり

あやかしがやちり

田

田

日西中
○よみからの浮 とうつら使合

日西中
○しつこう一風 山嶺川日

長方
沖付の浮きつらり漕ぎてえらるる舟の浮き

日西中
○ついででう浮

清浦下
舟の浮き

日長等
○かぶりの後 千もつる 松浦はるの

日西中
○うららひの後 うちもの白の

日西中
鹿や町 志地 舟の浦舟 志地

日西中
○の ぬが浮き えらるるの 萩 萩

日大津
○おひ川 後への後 里官

日西中
○かき川 浮き 月雪

日西中
○かき川 浮き 月雪

日大田
○かき川 浮き 月雪

日西中
○かき川 浮き 月雪

日西中
○かき川 浮き 月雪

日西中
○かき川 浮き 月雪

日西中
○かき川 浮き 月雪

日西中
○かき川 浮き 月雪

日西中
○かき川 浮き 月雪

日真長

○ほりうがの浦こが崎ー松ぼれ

日松崎

○ほりが崎つる松

日進

○ほりの浦ほり入 廣むのゆるのむ

萩のーとらむくも 萩夜けつ時

とぎ千きとぎくわれ 芳流

おみ漕つら入に遠比は後合

日お架

○ほりがしの岸町

日船木

○あかこの後川崎やー後ちり

日心見

○こくろこの崎 進むるー

日本紫

○このくの浦

日小松

○ここの浦が崎 子日千きつる崎

わり 里 崎 後合

日阿波

○わりの後 崎のー 後合

後浦日 わりこ日 崎 後合

日足利

○わりの浦 崎の白刺

崎 後合

日船木

○わりの浦 崎の山崎

後 崎 後合

日三尾

○わりの浦 崎のー 崎 後合

崎 後合

日三尾

○わりの浦 崎のー 崎 後合

崎 後合

日志

○わりの浦 崎のー 崎 後合

崎 後合

五三
五七

乾のまこみちる水油こしこ

その海にちかてまよふのつらみ海そ

信使諏訪 ①よしの海邊 ともみちるこま

われは狐こころをのよとこころを

こころ人ちかこよこまこまんと

こころ時々の狐こころれとこころ

うよるは狐こころみけとこころん

あつらひのこころり ともみちる

の通はしこころんこころんあつらひ

勝手 ともみちるの通はしこころんあつらひ

遊

歌梅おしこころんこころんこころん

こころんこころんこころんこころん

こころんこころんこころんこころん

こころんこころんこころんこころん

系、の白むつ川

こころんこころんこころんこころん

素、のそとも海、のこころん

水毛、こころんこころんこころん

海、のこころんこころんこころん

こころんこころんこころんこころん

こころんこころんこころんこころん

信

古

いらいら夜きし今さらと池に何お流の布懸
お門のさうれく布川の平さうあわさ

いらいら日あわりの
いらいら日あわりの
いらいら日あわりの

日
いらいら日あわりの
いらいら日あわりの

いらいら日あわりの
いらいら日あわりの

○いらいらの滝 山 滝 川 日 里 日

音のせいでいらいら滝つとて人の心のいらいら
初虫は中虫よりいらいら西段甲のいらいら
の滝のまゝいらいら

いらいら
いらいら

いらいら
いらいら

日
いらいら
いらいら

いらいら
いらいら

いらいら
いらいら

いらいら

○いらいらの滝 音のいらいら

いらいら
いらいら

○いらいらの滝 山 滝 川 日 里 日

いらいら
いらいら

○いらいらの滝 山 滝 川 日 里 日

いらいら
いらいら

○いらいらの滝 山 滝 川 日 里 日

いらいら
いらいら

○いらいらの滝 山 滝 川 日 里 日

いらいら
いらいら

○いらいらの滝 山 滝 川 日 里 日

いらいら
いらいら

滝

後撰

月桂尾

○ふのりらの滝

昔妹のちうり屋のひとまきつへやうん推の
あつこ

中勢

何

合

くわしつと云 玉水とつりつり

ちの中り川、川、せき、
合、

ちうはあさ、夕、よ、
精、山、谷

、流、ひ、そや、
、

と、え、冬、
、

ろ、
、

流、水、
、

藤、社、
、

、上、
、

柔

後、
、

と、
、

谷、
、

、
、

、
、

山城泉川

○

河、
、

何、
、

川、
、

と、
、

、
、

、
、

水、
、

、
、

川
百六十三

橋は枝廣松林凡井
代官村の川

道に不龜
いさや川 床のぶらうー

の園のあらうー 町き せのう

百左今
いさや川
日保保乃井
日保保乃井

いほのお川 あらうー

いさや川 びらうー

越中射水
いさや川 漆のあらうー

因幡 因幡
いさや川 漆のあらうー

いさや川

いさや川 漆のあらうー

石見 石川 或肥ち
いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

いさや川 漆のあらうー

春河細川
○河せ川 まさつづき一花を山峽

枝中細谷
○河せ川 藤心堂

左今太ら反
○河せ川 細谷川の名は

○河せ川 松原の川 田村川
所後 雨 山 峽 片 山 峽 片 山 峽

大井河 月 廿五日

○河せ川 あび せ せ せ せ せ

大和国
○河せ川 松とつづき

松とつづき

○河せ川 松とつづき

じふの舟

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

○河せ川 松とつづき

日 山城の屋のそとよりむまこり人れじ我を
後見 忠見
しり方よふり沈時を流る海らあまこ
つれいあやういふふとれり

大和去也

日 乃川

川の川元 橋をた

柳 ヲー 蛙 岸の山吹花

柳 移舟 菊 鴨 十多あざり

あやぶり ふうとんとあつら白溪

野川山松 芝原 早瀬 野川名水

やませの岐いんごうへ 山崎御所

日 里月 青根谷

日 ちせ川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 ちせ川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 ちせ川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 ちせ川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 ちの川やんせつうち早あはてい
つれいあやういふふとれり

日 宜寺

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 近江横川

日 五月五日 枚洞峯

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 山崎竹田

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 乱川

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 杜松の言林 天曆御製表

日 三河

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

日 ちの川を流るうけ水のやんせんとあつて

お吉 詩多き故水うららむのむのあそふお吉の故

持津日 舟心はれ 町を 里路おち

後拾 此後此のまうしきみてさうちせつるの川の時

武蔵日 里てぶらりせんはり

近江日 玉何よきいへてうらさくまの人のあそび

同 千枝 後拾 此後此のまうしきみてさうちせつるの川の時

同 千枝 後拾 此後此のまうしきみてさうちせつるの川の時

同 千枝 後拾 此後此のまうしきみてさうちせつるの川の時

同 千枝 後拾 此後此のまうしきみてさうちせつるの川の時

風雅

弘法大師 志行てし汲りぬえ後あそぶの奥の池

大和 志田 柳は山吹志

後あそぶ 志行てし 後あそぶ 柳は山吹志

志田 志行てし 後あそぶ 柳は山吹志

志田 志行てし 後あそぶ 柳は山吹志

志田 志行てし 後あそぶ 柳は山吹志

志田 志行てし 後あそぶ 柳は山吹志

河内 志田 志行てし 後あそぶ 柳は山吹志

いさふりまはり川より川をさす
あやふりまはり

出雲 三木

○世々の川京と暮れぬー 以後

りりり 夏 五月

筑前 深川

○なまら川 あひそら川

又又あひそら川

拾き 虫 桑 葉 片

深川と深人との

名 彦 筑 麻

○つくぬ川 ときき 芦

山城 樋小

○かきりの川

日 昭 勝

○なまら川

日 中 川

○なまら川 水 深

木のきこのらあや 深らあや

桜 卯 花 池 桜 菊 根 ざり 深 草

日 名 木

○なまら川の川

月 長 谷

○かきりの川 落葉 八 塩 屋 深 谷

大 和 夏 箕

○なまら川 川 水 深

桜 虫 蛭 卯 花 池 深 川 水 深

鴨 山 深 水 深 川 水 深

抄 友

のあまら川の川 深 鴨 山 深 川 水 深

あまら川 水 深

伊 勢 深 川

○なまら川 水 深

鴨 千 鳥 舟 深 川 水 深

くまら川 水 深

近 江 名 木

○なまら川 水 深

よみつし 去つし 此の 山崎の 山崎の 山崎の
くさむしとが 里 藤田 田 藤田
左今 野井の 山崎の 山崎の 山崎の
拾き 藤田 藤田 藤田 藤田

○のろの川 せせせ 海日 凌日

大和 能登 後法 成法

○のしと川 良夜

日 能登 藤田 藤田

○のしと川 藤田 藤田

山崎

○のしと川 藤田 藤田

山崎 藤田 藤田

山崎 藤田 藤田

山崎 藤田 藤田

山崎 藤田 藤田

山崎 藤田 藤田

○か何の川の 藤田 藤田

山崎 藤田 藤田

○か何の川

山崎 藤田 藤田

丈本

源いしるし流るる水は金沢のそとに流るる

をいし大井 河くらの水合

東平の川なる大井川といふ川はよく
まはるる水は
その水はたけのこ大井川水合ののちのちのち

○おのり川 河合

河合 河合
おのりの川はよく水はよく
清くたつ月おのり川はよく水はよく

○おのり川 河合

○おのりの川系 千きはくも

○おのり川 河合

○おのり川 河合

山更 千き水も 踏も 多印

山更 千き水も 踏も 多印
山更 千き水も 踏も 多印

山更 千き水も 踏も 多印

○くさ川

山更 千き水も 踏も 多印
山更 千き水も 踏も 多印

○くさ川

○くさ川

○くさ川

○くさ川

○くさ川

○くさ川

丈本

源いしるし流るる水は金沢のそとに流るる

をいし大井

東平の川なる大井川といふ川はよく
まはるる水は
その水はたけのこ大井川水合ののちのちのち

○おのり川 河合

河合 河合
おのりの川はよく水はよく
清くたつ月おのり川はよく水はよく

○おのり川 河合

○おのりの川系 千きはくも

○おのり川 河合

○おのり川 河合

山更 千き水も 踏も 多印

山更 千き水も 踏も 多印

山更 千き水も 踏も 多印

○くさ川

山更 千き水も 踏も 多印

○くさ川

○くさ川

○くさ川

○くさ川

○くさ川

○くさ川

山城八咫
○やせ川 弁 里

大和 大和
○やせ川 川 くららの里のしし渡り

近に矢橋
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

肥前 肥前
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

肥後 肥後
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

肥前 肥前
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

肥前 肥前
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

肥前 肥前
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

大和 古河
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

くま川 びこ 千尋 くららの里

古河 古河
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

伊勢 伊勢
○やせ川の川 柳橋 落葉 千尋

流の急をとりて水は川に注ぎて

山の中を流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

日流川

大和象小

○さつ川

大和象小

日流川

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

○さつ川

大和象小

流の急をとりて水は川に注ぎて

山の中を流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

奥の山にありて流るる川は急流なり

越中賣北

① せいの川

五 大付巻物
せいの川 せいの川

② せいの川 せいの川

③ せいの川 せいの川

④ せいの川 せいの川

⑤ せいの川 せいの川

⑥ せいの川 せいの川

⑦ せいの川 せいの川

⑧ せいの川 せいの川

⑨ せいの川 せいの川

⑩ せいの川 せいの川

⑪ せいの川 せいの川

⑫ せいの川 せいの川

⑬ せいの川 せいの川

⑭ せいの川 せいの川

⑮ せいの川 せいの川

⑯ せいの川 せいの川

⑰ せいの川 せいの川

⑱ せいの川 せいの川

⑲ せいの川 せいの川

⑳ せいの川 せいの川

㉑ せいの川 せいの川

㉒ せいの川 せいの川

㉓ せいの川 せいの川

㉔ せいの川 せいの川

㉕ せいの川 せいの川

㉖ せいの川 せいの川

㉗ せいの川 せいの川

㉘ せいの川 せいの川

越中賣北

① せいの川

② せいの川

③ せいの川

④ せいの川

⑤ せいの川

⑥ せいの川

⑦ せいの川

⑧ せいの川

⑨ せいの川

⑩ せいの川

⑪ せいの川

⑫ せいの川

⑬ せいの川

⑭ せいの川

⑮ せいの川

⑯ せいの川

⑰ せいの川

⑱ せいの川

⑲ せいの川

⑳ せいの川

㉑ せいの川

㉒ せいの川

㉓ せいの川

㉔ せいの川

㉕ せいの川

㉖ せいの川

㉗ せいの川

㉘ せいの川

㉙ せいの川

石見三重

◎この川系我々も〜 蛙は後

越三草

◎この川の川 ふき 揚衣

山崎 白川

◎この川 ともなうかつ〜と後

まか 経のび 骨 揚衣 蛙 市 虫 蜂

ちどり 卯も 松 三ゆこ 百のの

正里 磯崎 日

◎この川系

近に 四宮

◎この川系 文木 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

草五

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系

◎この川系 佐佐田 佐佐田

◎この川系 佐佐田 佐佐田

飛後一西

◎ひびくよ川

出帆

◎ささぎ川 いまはとまなふらふ

あねふらねもやと舟と川のゆる

よいかとさうらうあさうらねい

しかん 岸柳 雲持舟鴨水き

千きこれ舟早瀬落すよけ

古今大考伝

菅河の舟はもつゝ舟のあやわぬ月

むすこがさあやわら

◎飯芥川 通宝有伝

後撰

◎さけり川 ちあさう

月日

◎用

月日

◎せいの小河 せいの川とて

抄古
いへらせいの川の清く月と満ちあけ

そに昔川

◎せ川 ころ川や

後撰の習奈

◎せが川 早瀬

近江の山河

◎せいの小川 溪川 わささく

いへらち ちあさう 落花 落葉

◎せの 関峯

◎せいのあら川 落む舟瀬不破

山後合停喚日

古と大考伝
このまゝの若に経ててあさうん五代

◎せの 関峯

◎せいの川 山河 落む時さ 落葉

ちあさう 八十瀬 八十瀬の滝 山後

美 日林ろ山後

◎せの川 早瀬 落む舟瀬不破

◎せの川 早瀬 落む舟瀬不破

何き都きワラキ 千きワラキ
せごうの水 名寄候待れ向里を望目
古き
名寄候ワラキ 入於鳥我より公を望目
わやうへんやうやうわらう

● 名寄 頃田 海う舟より

に
全

海中川舟あり入に海に
ていこさび、まよき、まよき、
ゆりあへ、まよきゆりあへ、ゆりあへ

● 名寄 頃田 海う舟より

● 名寄 頃田 海う舟より

● 名寄 頃田 海う舟より

● 名寄 頃田 海う舟より

● 名寄 頃田 海う舟より

● 名寄 頃田 海う舟より

● 名寄 頃田 海う舟より

● 名寄 頃田 海う舟より

移は津國 は 子あの一 虫さうら

○つづ 又本 ありあの流すささいささく 毛光 つかあ

○つづ 又本 ま川入 毛光

○つづ 近口託 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

○つづ 毛光 ぬい 毛光 ぬい 毛光 ぬい

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

建保石

大井の... 入の... 張

日巨掠

○か... 入... 雲

百九

大... 入... 雲... 果... 張

新か若香

○く... 入... 雲... 張

百七

大... 入... 雲... 果... 張

下保真同

○ゆ... 入... 雲... 張

百六

大... 入... 雲... 果... 張

近の真分

○は... 入... 雲... 張

百五

大... 入... 雲... 果... 張

鹿一町

○あ... 入... 雲... 張

百四

大... 入... 雲... 果... 張

カ十七

○... 入... 雲... 張

百三

大... 入... 雲... 果... 張

後探

○... 入... 雲... 張

百二

大... 入... 雲... 果... 張

近の撈入

○... 入... 雲... 張

百一

大... 入... 雲... 果... 張

夫木

○... 入... 雲... 張

百

大... 入... 雲... 果... 張

山城美豆

○... 入... 雲... 張

九十九

大... 入... 雲... 果... 張

持は

○... 入... 雲... 張

九十八

大... 入... 雲... 果... 張

月天豆

○... 入... 雲... 張

九十七

大... 入... 雲... 果... 張

五十

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

山根 凡て 山根 凡て

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

日 休 日 休

甲 日 置 日 田 日

大和 布 衣

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

甲 日 田 日

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

後 河 廻 伏

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

大木

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

池

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

あつちのつらつらあつちのつらつらあつちのつらつら

水考

大和盤余
○いづれの池もこの一町後

○^{生田}いづれ池

○いづれ池 ^{あやら}警部

○いづれ池 ^浦池

○いづれ池 ^るい

○いづれ池 ^るい

○いづれ池 ^るい

○いづれ池 ^るい

○いづれ池 ^るい

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

大和盤余

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

○いづれ池

ついでに 寺社

日無人の池

秋六 川の端のわらわら宮の音より伝へて流るる人の池

日無は田

○うらうらうら池 一の池のついでに流

字勢 隠乃

○くれ乃池 ほとり理水 ぶらぶら日

下流 勝る田

○うらうら池 八雲うらうらこの池ハ

いらいをわらわらうらうらあり又ありしも

万葉ふらうらうらうらうらうらうらこの池

ほとり水うらうらうら 柳 ぶらぶら

うらうらうらうら 敷つれうらうらうら

うらうらうらうら 水うらうらうら

水うらうらうらうらうらうらうらうらうら

五月六

遊集

水うらうらうらうらうらうらうらうらうら

西の

あつら

まろろー水うらうらと流るうらうらこの池
の名目こまわらうらうらうらうらうら

近に 堅田

○うらうら池 浦瀬

清池

遠にうらうら

おいせうらうらこの池まろろのうらうら

多分 後池 或近に

○うらうら池 ぶらぶら

後池

文木 傍ふらうらうらうらうらうらうらうら

我が 親池

○うらうら池

使入おま

百

あつらうらうらうらうらうらうらうら

○うらうら池 ぶらぶら

五月二

まろろのうらうら池は後うらうらうら

河を 西河

○うらうら池 ぶらぶら

草二いひ水

いづれののこり池のまうもまきいづれいづれ

大和絶つ

いづれいづれ池のまうもまきいづれいづれ

このじり池

いづれいづれ池のまうもまきいづれいづれ

いづれいづれ池

いづれいづれ池のまうもまきいづれいづれ

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

空ん

六條族

陸村

西條

八雲池の月よ

時をりやち

浦船候

肥後

人丸

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

いづれいづれ池

やうなる所をこの池の水流て人の心を清くする

大和益田
○まよごころ池 ちひのこーか

まよごころ池 ちひのこーか
まよごころ池 ちひのこーか

○まよごころ池 岸のふ吹 虹ノ
まよごころ池 岸のふ吹 虹ノ

浦 糸知あり

○あごころ池 八雲池の内

○こや乃池 煙林乃 雲乃 光

こや乃池 煙林乃 雲乃 光

○こつる乃池 つる

山城平頂池 ちひのこ

○こぶさ乃池 ちひのこ

○あごころ池 山崎池 後きねは

○あごころ池 山崎池 後きねは

○あごころ池 山崎池 後きねは

○あごころ池 山崎池 後きねは

○あごころ池 山崎池 後きねは

○あごころ池 山崎池 後きねは

○あごころ池 山崎池 後きねは

よきなり

河内依地

◎ころり地 光俊
西後石
なまこれなまの地か入れし事か入りの地

◎ころり地

六帖
我でころり地か入る地のかきか入る
あけらるん

◎武彦 狭山
さやま乃池 じさうのりー

あやのころり ねねか

◎大和 清岡

既仲
けふからころり地のかきか入る地

◎ころり乃池 そまのりー 菊美

◎大和 耳立

◎アノヤノ乃池 かま
アノヤノ乃池か入る地

◎博多 三系地 味ま
ころり乃池 あら乃村も漫

ま
あつちの地のかきか入る地

◎ころり乃池 いさ
あつちの地

あつちの地のかきか入る地

◎ころり乃池 あつち
あつちの地

あつちの地のかきか入る地

◎ころり乃池 あつち
あつちの地

◎阿武 清水 あつち
あつちの地

あつちの地のかきか入る地

◎阿武 慶伝 あつち
あつちの地

甲 鴨月

六重の山

廣野の山

馬防 耶室

○いじろうた

水 池ふいじろうた

干草差地

○ひの池

日 水田のひの池

大和芝田

○いじろうた 片の所

いじろうた 鴨ノ草

わか

堤

八雲人

今様年

○河内通川

○いじろうた

大和

○大和通名

○いじろうた

百果の山

鴨の山

日通田

○いじろうた

万三長

うららの池

下総勝田

○いじろうた

和泉

○いじろうた

狭方

おれん

○いじろうた

大和

○いじろうた

うやいの池の邊のうやいの池と云ふ

大和様

うやいの池

池

うやいの池の邊のうやいの池と云ふ

池

うやいの池

池

うやいの池の邊のうやいの池と云ふ

池

うやいの池

池

うやいの池の邊のうやいの池と云ふ

井

うやいの池の邊のうやいの池と云ふ

うやいの池

うやいの池の邊のうやいの池と云ふ

巳上末末

伊勢五十俵三

いんげん乃井 山のり

伊勢船井

いんげん乃井 うさうのー 水さ

いんげん乃井

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

いんげん乃井 山のり

井

じりあー せづー 三れね

◎ 蔵の登

又水

やせーの井 又ーの井

◎ 井

凡致

てい井とてい井

◎ 井

千致

蔵の登

◎ 井

核付

◎ 井

つら乃樹

大和竹

◎ 井

◎ 井

池

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

◎ 井

古く
あまのきき...の井のわたり...
わたり...
井

◎ 彦良曰

左と序
わたり...
わたり...
井

◎ 彦中井

◎ 丹波路井

◎ 山崎伏見田
山崎...の井...
井

◎ 大和権宗

◎ 久乃...井
久乃...の井...
井

◎ あり...の井
あり...の井...
井

◎ 日...の井
日...の井...
井

◎ 下...の井
下...の井...
井

◎ 近...の井
近...の井...
井

◎ 近...の井
近...の井...
井

◎ 近...の井
近...の井...
井

◎ 近...の井
近...の井...
井

◎ 近...の井
近...の井...
井

◎ 近...の井
近...の井...
井

丈木
宮吉野とす小松と云う地味もつ、小松
左陸備田

○あつく乃田井 かしこころ

万九名
つく名種と云うこれらも左備の界は二合と

○せが井 丈木

丈木
大木と云う乃田と小松の界を分る地味

水

八雲
山、岩、川、池、浜、こら、

長、岡、と云う、いさね、と云う、

いさね、玉、下、と云う、あつ、と云う、

あつ、と云う、不泥、と云う、水、か、や、と云う、

い、と云う、御の玉、と云う、じり、と云う、

あつ、と云う、な、と云う、あ、と云う、法、と云う、

あ、と云う、と云う、あ、と云う、あ、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

○山城 石清水

新助 石清水修府の家 定家

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

○大和 日 津南故郷の

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

○出 同 ちり、と云う、と云う、と云う、と云う、

と云う、と云う、と云う、と云う、と云う、

陸奥名取所
○たけしりの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

○ありまの湯 拾きねるより

後法

は月ついでにあらうと種なきはたの種を

○後法

秋のふゆひりりききもいふはたの種を

日久遠

○くちの種 田のき 梅酒の種

鹿持衣松

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

○大和布

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

秋種

秋のふゆききもいふはたの種を

○あらしの種

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

秋種

秋のふゆききもいふはたの種を

○あらしの種

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

○近江の種

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

秋種

秋のふゆききもいふはたの種を

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

○ひの種

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

秋種

秋のふゆききもいふはたの種を

星

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

秋のふゆききもいふはたの種を

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

○山

秋種 秋のふゆききもいふはたの種を

秋のふゆききもいふはたの種を

三

⑤ いは里 その一 なる 鳥居

新六 鳥居のたもとにありし里のたもとにありし里
大和班の

⑥ いは里 段々山麓
河内橋家

⑦ いは里 尾張石田
えん

⑧ いは里 丈木
えん

⑨ いは里 丈木
えん

⑩ いは里 武蔵入向
えん

⑪ いは里 尾張石田
えん

⑫ いは里 丈木
えん

⑬ いは里 丈木
えん

⑭ いは里 丈木
えん

⑮ いは里 丈木
えん

⑯ いは里 丈木
えん

⑰ いは里 丈木
えん

⑱ いは里 丈木
えん

⑲ いは里 丈木
えん

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

大和 務志
○くも門どろ里 州 山徳川日ま

栲波 村末
○くも門くろ里 町 栲波 山徳

冬河 花里
○くも成の里 町 冬河 山徳

を江 渡松
○くも成の里 町 冬河 山徳

武蔵 系田
○くも成の里 町 冬河 山徳

を江 渡松
○くも成の里 町 冬河 山徳

為彦 紫山
○くも成の里 町 冬河 山徳

近江 花里
○くも成の里 町 冬河 山徳

同 花里
○くも成の里 町 冬河 山徳

同 花里
○くも成の里 町 冬河 山徳

徳の海 渡合
○くも成の里 町 冬河 山徳

近江 新赤
○くも成の里 町 冬河 山徳

○小かみ乃里
○くも成の里 町 冬河 山徳

○ふゆ乃里 名茶 子月 卯ひね
○くも成の里 町 冬河 山徳

○くも成の里 町 冬河 山徳

○くも成の里 町 冬河 山徳

○くも成の里 町 冬河 山徳

○くも成の里 町 冬河 山徳

○くも成の里 町 冬河 山徳

○くも成の里 町 冬河 山徳

血公考其

○しこかひ乃里 一と

佐中 考

○しよと乃里

末

ひちのまのしよと乃里のついで

長門を補

○しよと乃里 ちか

乙成 考

○しよと乃里 ちか

山崎川 日 渡 日

日 小 会

○しよと乃里 ちか

柴山 考

日 小 中

○しよと乃里 ちか

河 考

○しよと乃里 ちか

近江 小 山

○しよと乃里 ちか

佐中 考

○しよと乃里 ちか

佐中 考

○しよと乃里 ちか

佐中 考

○しよと乃里

○しよと乃里 ちか

○しよと乃里 ちか

ら乃中 考

ら乃中 考

ら乃中 考

ら乃中 考

川 考

日 考

○しよと乃里

考

近江右田

○いづれど乃里 村元

赤集 大澤寺 寺 桑田 寺 近江 佐成

○乃里 菊

山崎竹田

○いづれど乃里 ころく くのか

移後 系 系 あり 河 系 日

月 井 井

○いづれど乃里 井 善 あり

拾分 善法 大和 ころり

○いづれど乃里 何き 山 善 あり

接分 あり

○いづれど乃里 何き 山 善 あり

武蔵

○同 定 あり

いづれど乃里 何き 山 善 あり

月 井 井

○いづれど乃里 何き 山 善 あり

近江 右田

○いづれど乃里 何き 山 善 あり

下 善 あり

○いづれど乃里 菊

山崎竹田

○いづれど乃里 肥 あり

肥 あり

○いづれど乃里 山 善 あり

山崎竹田

○いづれど乃里 山 善 あり

山崎竹田

○いづれど乃里 山 善 あり

山崎竹田

日丸せ 後の
○ うつろ乃里 山崎

大和 中込
○ うちの里 丹波 栲衣

越中 外花
○ うのさ乃里 丹波 山崎

と城野

○ めて乃里 丹波のトキ
ひしし 丹波のトキ
大和よりなるわそのトキ
こたうと女ま乃ありなるをちこま
るふつと女ま乃ありなるをちこま
男しと女ま乃ありなるをちこま
とれてあこ乃ししなるをちこま
つてりしなるをちこまなるをちこま
あしありなるをちこまなるをちこま
まろりけ 丹波よりなるをちこま

おひらりわひてりしと後り

丹波 丹波 丹波 川 山田

中乃の乃水後の 俊成

とれえーのトキなるをちこま 川の水

河内野口

○ のら乃里 信成

丹波 丹波の里よりなるをちこま 丹波

○ のら乃里 丹波

丹波 丹波

○ のや乃里 丹波

丹波 丹波の里よりなるをちこま 丹波

○ のら乃里 丹波

○ のら乃里 丹波

ア くら 萩一ノ葉 鹿舌
つりば さくら ひぐり 志月のみ
は土木 ありき ありき ありき ありき
比治 庚合 八洲 日 腫の 一ノ日

○ 日 大若木
おほあくら くら くら くら くら くら

近江スは
秋の月もなす 秋の月もなす 秋の月もなす 秋の月もなす

○ おほつ乃里 津 津 津 津 津

日 大若木
おほくら くら くら くら くら

○ おほくら くら くら くら くら

○ おほくら くら くら くら くら

○ おほくら くら くら くら くら

○ 播戸 萩京
おほくら くら くら くら くら

○ 何向 萩京
おほくら くら くら くら くら

○ 尾張 黒田
おほくら くら くら くら くら

○ 近江 黒津
おほくら くら くら くら くら

○ 日 晴部
おほくら くら くら くら くら

○ 日 栗平
おほくら くら くら くら くら

○ 日 栗平
おほくら くら くら くら くら

○ 日 栗平
おほくら くら くら くら くら

○ 日 栗平
おほくら くら くら くら くら

○ 日 栗平
おほくら くら くら くら くら

○丹波桑原 川まゆ

○倭中全匠 櫛

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

考河夫制

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○丹波桑原 川まゆ

○倭中全匠 櫛

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

考河夫制

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

○やせの里 牛 川まゆわら

丹波烟室
○ くらり乃室

又本

唐人少和

山藏 仗見

秋分

○ あらり乃室 九竹のーかし竹

のーくくこのー 柿む松ろ

煙外花けろととくくー一町

ひー 袴衣鹿お柴松竹 町

あふ花鶴いゆさ 山篠中 日田

以日 宇法 唐合

月 深草

○ あらり乃室 じ雷 雲うづ

町 袴衣 法芽 竹 山篠 中 日

右と

リウの

多とて信くー室と雲いふー 海老のこ

月夜、 やーくくく 袴衣 鹿お柴松竹 町

○ あらり乃室 とうりやー 町

大和 伏見

○ あらり乃室 とうりやー 町

鹿持衣 さらびとと 枕 山篠 中 日

右と

唐人少和

○ あらり乃室 ーのあらり乃室

新 袴衣 ちの

信 二見

○ あらり乃室 さく

近に 古市

○ あらり乃室 友 佐

山藏 衣 子

○ ころもどろ室 けろ 森 末 地 町

日 木 佐

○ こらり乃室 山篠 中 日 田

右と

人丸

山藏のころの室お柴松竹 町

あふくく 袴衣 鹿お柴松竹 町

○ こらり乃室 山篠 中 日 田

日 久 我

○ こらり乃室 友 佐 末 地 町

右と

唐人少和

◎ここぞが室 ところのー 紙子

多しの夜室

◎こころも乃室 州橋野心何考

近の小松

◎ここす乃室 鶴崎

鼓中木柴

◎この乃乃室 湯原 森

大和鳥馬

◎あまの乃室 川橋地部寺 え月春を

秋古

◎あまの乃室 揚衣雪松竹

◎あまの乃室 法合あまのや 伴約山日

◎あまの乃室 菟有田之

◎あまの乃室 鷹 ところあま

◎あまの乃室 千きいり火 難後

◎あまの乃室 日 丹陽日 たりの

◎あまの乃室 我位あまの

わやあまのあまのあまのあまの

血に粟は

◎あまの乃室 中橋 森

◎あまの乃室 山橋 中日 基氏

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

◎あまの乃室 山橋 中日 右木敷光

史本
これほどいふ入出もあつた然るに里の事いふは

山藏 採井

◎ころころ井乃里 楊 山藏 採井

◎信法更級
ころころ井乃里 月とるふ後り 興

古名
おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

夫和 眼權
おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

山藏 採井
おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ゆきゆき井乃里 月とるふ後り 興

おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

後人注云

後人注云

今村

日 久野

おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

千枝
おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

大和 三條
おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

おのころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

◎ころころ井乃里 月とるふ後り 興

三河 乃里 浦 徳 法 泊

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

○乃里 浦 徳 法 泊 志保

二百十九

◎ 城 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

◎ 山 村

老河原村 荻田

○あらいの村 山崎湯

○あらいの村 山崎湯 光佐

○あらいの村 山崎湯

○あらいの村 山崎湯 馬房

○あらいの村 山崎湯

○あらいの村 山崎湯

○あらいの村 山崎湯

○あらいの村 山崎湯

市 妻の、女、娘の林、猪籠

大和磐余

○いづれ乃布 八雲寺

○あいの市

西の予小只狹てく月う 蛇よりまきあひし

○あいの市 八雲寺

○あいの市 八雲寺

○あいの市 八雲寺

○あいの市 八雲寺

○あいの市 八雲寺

○あいの市 八雲寺

○あいの市 八雲寺

○あいの市 八雲寺

大和 志馬

◎ 阿比らう乃布 八雲寺小出

駿河河部

◎ あぐら乃布

万三

焼津の産物にして駿河の産物にして

相模 相模

◎ こぶ乃布

丈木

布の良きものなる人々を敬むる也

◎ こぶ乃布 八平寺小出

大和 三橋

◎ こぶ乃布 山崎地 里日川 石

六百五十五

振廣 餅磨

◎ こぶ乃布

市女 くらぬら

布の良きものなる人々を敬むる也

寺

歌林抄古寺くわん殿下らうの寺

くわん殿くわん殿くわん殿入路くわん

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

くわん殿くわん殿くわん殿くわん殿

◎ いてい乃布乃布寺

丈木

三三三三

山崎花山
○いづか山崎の傍り 花菱の寺 丁山橋

大和 物原

○いづか せん寺 幸徳寺

通寺

○いづか せん寺 幸徳寺 山崎の寺の入り

接伴 栢

○いづか せん寺

支後

大和 西大寺

○いづか せん寺 柳

渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

接伴 西大寺

○いづか せん寺

後村 支後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

大和 西大寺

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

凡雅

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

○いづか せん寺 柳 渡辺 門後

玉葉
刑らうせのなほとてとある昔の法とていふは
名城 暖味中

◎ さがののく寺

赤家

丈木
月御のころの寺の種のみえ方とて母のまやに
うらん

月清水寺

◎ さがののく寺

善法

赤家
くろくして人いほとていふ寺の所の
白家

血に三井

◎ こ舟のあつ寺 松月 三井川の
名考 定家

さういふころの寺の種のみえ方とて母のまやに
うらん

月志賀

◎ さがの山寺 山徳の浦日

後事燈

赤家
はとていふころの寺の種のみえ方とて母のまやに
うらん

平ら清水

◎ さがの山寺

忠房

婚後
おんいふころの寺の種のみえ方とて母のまやに
うらん

近に比叡

◎ さがの山寺

山徳の浦日

丈木
法の水深く成りま世とていふの
日一三寺

◎ さがの山寺

名考
はとていふころの寺の種のみえ方とて母のまやに
うらん

社 長官

社長とていふ名ははの名とていふは
おのやうにやまの宮やといふやうに
又いふはたてまがとていふは
らとていふはとていふは
らく林祇とていふは林との
わらわし かいやう林の
宮の林のいしろゆきとていふは
りゆけて 白ゆきとていふは
わらわしとていふは

◎ いとていふは言の林にねとていふは

名城

三流 陳阿余のり 放生今いぢららん

日橋荷 〇いかり 〇いかりのやーらーのむらゝ 初干

日今言 〇いかりの 〇いかりのふよ出

〇いかり言 後拾 長徒

存習 伊勢雄 今いかりのふよ出

〇いかり乃言 〇いかり 〇いかり

日破言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

三流 陳阿余のり 放生今いぢららん

日橋荷 〇いかり 〇いかりのやーらーのむらゝ 初干

日今言 〇いかりの 〇いかりのふよ出

〇いかり言 後拾 長徒

存習 伊勢雄 今いかりのふよ出

〇いかり乃言 〇いかり 〇いかり

日破言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

〇いかり乃言 〇いかり乃言 〇いかり乃言

日 桂宮

○ うつら乃宮

右今ゆる 秋これし月の桂のこやあつらふまじりてうらふらふと

日 栢社

○ うくの社

泉集 今ゆるのこ松ののりあまふまじりてうらふらふの社

天和春日

○ うごころの社 栢社 栢社 栢社 栢社 栢社

すかえんやさこころいふ女もゆるそ

天和遊園

○ うら乃社

二月の初申やわらふあそびのこころいふ

○ うせ乃宮

天をたやうの社のこころいふとあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

○ うい乃宮

非然しあまふまじりてあまふまじりてあまふまじり

社

三十三八

○^道の^大宮

○^後の^宮 後醍醐天皇の御代に遷された

○^山の^久世 山崎久世

○^河の^門樟 河門樟堂

○^くの^せの^社 くせの社

○^くの^つの^宮 くつの宮

○^くの^はの^宮 くはの宮

○^くの^はの^宮 くはの宮

○^くの^はの^宮 くはの宮

○^くの^はの^宮 くはの宮

○^くの^はの^宮 くはの宮

○^くの^はの^宮 くはの宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

○^伊の^勢の^宮 伊勢の宮

廣田宮合
此宮は後の南の宮にありて、今もその跡あり

伊豆三崎
○こしき海神社

名古
表、やまの神の宮にありて、今もその跡あり

伊勢法連
○志乃乃宮

新拾
此宮は志乃乃宮にありて、今もその跡あり

道に十禰作

○志乃ぜんどの宮

後十禰作の宮にて

神垣は右明の目とて、今もその跡あり

○志乃真子の宮

日 聖真子の宮にありて、今もその跡あり

やうにありて、今もその跡あり

○志乃新宮

此宮は志乃新宮にありて、今もその跡あり

松神ありて、朱の宮にありて、今もその跡あり

○志乃八社

此宮は志乃八社にありて、今もその跡あり

○志乃十社

此宮は志乃十社にありて、今もその跡あり

○志乃山成縣宮

此宮は志乃山成縣宮にありて、今もその跡あり

○志乃志乃乃宮

此宮は志乃志乃乃宮にありて、今もその跡あり

○志乃あひの宮

此宮は志乃あひの宮にありて、今もその跡あり

尾尾熱田

○あつゝの宮

病むる人後のことさへ松よりなる者ども
これあつゝの宮の御守りなり

下経河取傍

○あつゝの宮

杖の云下経河取傍宮なり社八社の
らうひまふは事とていれ

上経河加木

○あつゝの宮

又木
つこうのそこのあつゝ社なり

○あつゝの宮

肥後河燕
茎のいしを流るる者なり社八社の
中ん

○あつゝの宮

後拾何事なり
天下のむすのこまをいれり

山城平也

○あつゝの宮

掛 ありあり

○あつゝの宮

産田
産田社なり
とていれり

○あつゝの宮

近のい敷
社なり

○あつゝの宮

月 目
社なり

○あつゝの宮

紀伊松環
凡て
かんとおたや社のこと

○あつゝの宮

近の餅宮
あれをもちの宮なり

土

二五三十一

二五三十一

◎ せいせいせい

寛政八年の玉座ちん

りこせんと休のくひる 松さかすあり

安法を候

松さかす 天よりあふ人神のあひかひとくくわくく 松

十の志直

張古今 甲の浦やあふくまのほろり

りんれれしはあや

寛政八年 辰 春 再 鑲

心齋格 一丁目

敷加奥屋 几云清

攝陽書校

同を南 三丁目

吉文堂屋市左衛門

